

★ 『川の通信簿』 を実施しました ★

●趣旨

全国の河川空間の親しみやすさを、市民と共同で調査を行い評価することで、その結果から、よい点・悪い点を把握し、河川整備や日常の維持管理等に反映し、良好な河川空間の保全、整備を図っていきます。

●調査の概要

「川の通信簿」は、河川内で利用が想定されている箇所を選定し、市民と河川管理者と施設管理者が、現地において共同して河川の利用のしやすさを評価するものです。

下館河川事務所では、平成21年度に鬼怒川3箇所、小貝川2箇所、合計5箇所の調査を実施しました。

本調査は平成15年度から3年毎に実施しており、今回が3回目の調査になります。

今回の調査は延べ120人の参加を得て、河川への近づきやすさ、施設の使い勝手等を点検し、最後に5段階の総合的な評価を行っています。

●結果

総合評価では5段階評価（5つ星）のうち、4つ星が2箇所、3つ星が3箇所となりました。

